

5月26日(土)、宮崎県地方が梅雨に入ったことが発表されました。平年よりも少し早い梅雨入りとなりました。これからしばらくは雨とのお付き合いになりますが、日本らしい季節の一つとして欠かせない時期でもあります。雨の日でしかできないこともたくさんあることでしょうかから、「雨を楽しむ」くらいのゆとりをもって過ごしたいものです。



さて、学園通信「きらら」6月号をお届けいたします。どうぞゆっくりとお楽しみください。ご意見ご感想があれば学校までお寄せください。



自立を目指すキャリア教育の推進

平成30年度、美郷北学園が目指す教育の基盤は「子どもたちの自立を目指すキャリア教育」を推進することです。ここでいうキャリア教育とは、子どもたちが将来の夢や希望を実現するために身に付けておきたいすべての事柄を指します。言い換えると、北郷(美郷)の「ひと・もの・こと」から**生き方を学ぶ学習**ということです。その内容は、

- ① 夢のある将来を実現するための進路学習
- ② 様々な夢や希望を発見できる外部講師の活用
- ③ ふるさとから自分の生き方や考え方を学ぶ
美郷科・きたごう科



です。中学卒業がゴールではなく、高校や大学等への進学、さらにその後の社会人としてどのように自分の夢や希望を実現していくか、また、一人の人間として社会とかかわりながらどう貢献していくか、これからの日本や世界を担う大切な人材となるための素地として、今身に付けるべきことを学んでほしいと願っています。具体的には、すべての教育活動を通じて

進路意識・学力・リーダー性・体力・社会性

を育ててまいります。

また、こうしたキャリア教育を推進していくためには、保護者や地域の皆様との連携も欠かせません。どうぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校支援ボランティア

～いつもありがとう
ございます～

6月2日(土)付けの夕刊デイリー新聞でも紹介されましたが、5月29日(火)に美郷北学園の全学園生と学校支援ボランティアの皆さんとの対面式(顔合わせ会)を行いました。

現在学校支援ボランティアには、41の個人・団体の方々に登録していただいています。本の読み聞かせや登下校の見守り、草刈り作業などの環境整備などのほか、運動会などで郷土芸能等を教えていただいたり、地場産業である農業や林業の学習体験支援、「やっちみろ会」などユニークな活動をするグループもあります。これらの活動が円滑に進むようにメンバーとの連絡や調整をしてくださっているのが、**黒木秀子さん**です。ご多用な中いつも熱心に運営をしてくださいます。今回は、9名のボランティアさんが対面式に来てくださいました。



対面式の様子(写真左)と黒木秀子さんです。これからは、田植え体験(5年)やさつまいも苗植え(2年)などが予定されています。

行事予定 7月

- 6日(金) 幼稚園3園交流会
- 9日(月) 薬物乱用防止教室(5～9年)
- 10日(火) 学園参観日(全)
- 11日(水) うなまの里訪問(5～7年)
- 13日(金) 高校説明会(5～9年)
- 17日(火) 黒木地区との交流会(5～7年)
- 20日(金) 終業式

明日のチカラ

自分の好きなことで失敗する方が、嫌いなことで成功するよりも幸せではないだろうか。

ジョージ・バーンズ(米)

ホームページをご覧ください

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/1665/htdocs>

または、美郷町立美郷北学園 で検索